



はじめに

発行日：2011年3月31日

内容

このマニュアルでは、Intrusion Prevention System Device Manager (IDM) for IPS 7.1 のインストール方法、設定方法、および使用方法について説明します。このマニュアルには、略語および関連する IPS 用語を説明した用語集が含まれています。このマニュアルは、Cisco Intrusion Prevention System 7.1 のマニュアルセットの一部です。このマニュアルは、「[関連資料](#)」(P.xxx)に記載されている資料と一緒に使用してください。「センサー」と「IPS SSP」は同じ意味で使用されます。次の事項について説明します。

- 「[対象読者](#)」(P.xxvii)
- 「[マニュアルの構成](#)」(P.xxviii)
- 「[表記法](#)」(P.xxix)
- 「[関連資料](#)」(P.xxx)
- 「[マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#)」(P.xxx)

対象読者

このマニュアルは、次の作業を実行する必要がある管理者を対象にしています。

- IDM のインストールおよび設定。
- IPS SSP によるネットワークのセキュリティ保護。
- ネットワークへの侵入の防御とそれに続くアラートのモニタ。

マニュアルの構成

この文書は、次の項で構成されています。

項	タイトル	説明
1	「スタートアップガイド」	Cisco IPS および IPS SSP の使用を開始する方法について説明します。
2	「ダッシュボードの設定」	IDM にダッシュボードを追加および設定する方法について説明します。
3	「Startup Wizard の使用」	IDM を使用して、スタートアップ ウィザードにより IPS SSP を設定する方法について説明します。
4	「IPS SSP の設定」	IDM を使用して IPS SSP の基本設定を行う方法について説明します。
5	「インターフェイスの設定」	IDM を使用して IPS SSP にインターフェイスを設定する方法について説明します。
6	「ポリシーの設定」	IDM を使用して IPS SSP にポリシーを設定する方法について説明します。
7	「シグニチャの定義」	IDM を使用して IPS SSP に IPS シグニチャを設定する方法について説明します。
8	「Signature Wizard の使用」	IDM を使用して、シグニチャ ウィザードによりシグニチャを設定する方法について説明します。
9	「イベントアクション規則の設定」	IDM を使用して IPS SSP にイベントアクション規則を設定する方法について説明します。
10	「異常検出の設定」	IDM を使用して IPS SSP に異常検出ポリシーを設定する方法について説明します。
11	「グローバル関連の設定」	IDM を使用して IPS SSP にグローバル関連を設定する方法について説明します。
12	「SSH と証明書の設定」	IDM を使用して IPS SSP に SSH および TLS を設定する方法について説明します。
13	「Attack Response Controller でのブロッキングとレート制限の設定」	IDM を使用して IPS SSP にブロッキングを設定する方法について説明します。
14	「SNMP の設定」	IDM を使用して IPS SSP に SNMP を設定する方法について説明します。
15	「外部製品インターフェイスの設定」	IDM を使用して CSA MC に外部製品インターフェイスを設定する方法について説明します。
16	「センサーの管理」	IDM を使用して IPS SSP を管理する方法について説明します。
17	「センサーのモニタリング」	IDM を使用して IPS SSP にモニタリングを設定する方法について説明します。
18	「IPS SSP の初期化」	IPS SSP を初期化する方法について説明します。
19	「IPS SSP へのログイン」	IPS SSP にログインする方法について説明します。
20	「Cisco IPS ソフトウェアについて」	Cisco IPS ソフトウェアについて説明します。
21	「IPS SSP のシステムイメージのインストール」	IPS SSP にシステム イメージをインストールする方法について説明します。

項	タイトル	説明
A	「システム アーキテクチャについて」	IPS 7.1 の基盤となるソフトウェア アーキテクチャについて説明します。
B	「シグニチャ エンジンについて」	IPS シグニチャ エンジンとそのオプションをリストします。
C	「トラブルシューティングのヒントと手順」	トラブルシューティング手順とアドバイスをリストします。
D	「Cisco IPS 7.1 で使用されるオープンソース ライセンス ファイル」	Cisco IPS で使用されるオープンソース ライセンス ファイルをリストします。
	「Glossary」	IPS の用語と略語をリストします。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
太字フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 太字 フォントで示しています。
イタリック体	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>イタリック体</i> フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	いずれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
courier フォント	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

**ワンポイントアドバイス**

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

**警告**

「警告」の意味です。人為ミスを予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

Cisco IPS 7.1 のすべてのマニュアルのリストおよび入手場所については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ips/7.0/roadmap/19889_01.html

Cisco ASA 5500 シリーズのすべてのマニュアルのリストおよび入手場所については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/asa/roadmap/asaroadmap.html>

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。